様式２　特定計量証明事業者認定更新申請の状況報告

特定計量証明事業者認定の更新申請の状況について

平成　　年　　月　　日

環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室　あて

氏名又は名称

申請者　住所又は所在地

法人にあってはその代表者の氏名　印

電話番号　　（　　）

特定計量証明事業者認定の更新の状況について次のとおりお知らせします。

１．認定の更新を申請（予定）している認定区分

（認定の更新を申請（予定）している認定区分（媒体）の右欄に○を記入のこと。）

認定の区分		更新申請（予定）の有無	現在の認定の有効期限
大区分	小区分（媒体）		
大気	環境大気		
	排ガス		
水又は土壌	環境水		
	排水		
	土壌		
	底質		
記載例：土壌		○	平成24年３月26日

２．更新申請（予定）日

平成　　年　　月　　日

３．更新を申請している事業所の名称及び所在地

事業所の名称

所在地

別表１－１　申請項目及び作業（ＧＣ／ＭＳ法（従来法））

作業の範囲				対応可能な測定方法	備考	ＭＬＡＰ認定状況
申請項目	試料採取	試料の分析	定量結果の確定			
一般環境大気						
降下ばいじん						／
公共用水域水質						
地下水質						
土壌						
底質						
野生生物						／
水生生物						／
排出ガス						
排出水						
ばいじん及び燃え殻						／
血液						／
食事試料						／
食品						／
その他（上記の例示以外に申請する項目がある場合に記入）						／
記載例：土壌	○	○	○	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（平成21年３月）	外注なし	○

注１：「作業の範囲」欄には、該当するものに○を付けること。外注する作業がある場合には△を付けるとともに、欄内に重複しないこと。

２：「対応可能な測定方法」欄には、受注した際に用いる測定方法を記載すること。測定方法については、マニュアル等の改訂・改正時期を明記すること。なお、改訂されていない場合には策定時期を明記すること。

３：「備考」欄に外注先の機関名及び簡単な説明を記述すること。

４：申請項目については実績のあるものとし、必要に応じ、追加、修正又は削除すること。なお、申請項目中の水生生物は、野生生物に含まれるものであるが、別掲とした。

５：食事試料は陰膳方式によるものとし、食品の品目ごとの分析については食品として申請すること。

○ＭＬＡＰ認定を有することをもって簡略化された審査方法の選択の有無

（上下欄のどちらか一方に○を記入すること）

■簡略化された審査方法を選択する	
□従来の審査方法を選択する	

注１：ＭＬＡＰが全区分で失効した場合には受注資格が失効するので、公告中「５.資格有効期間」及び「８．受注資格の取消し・失効について」について十分留意すること。

注２：簡略化された審査方法は、ＭＬＡＰ認定を有する機関のみが選択できる。なお、申請項目の一部のみに対する簡略化された審査の選択はできない。